

第56回

弘明寺サロン

写真で巡る壱岐・対馬への旅



和多都美神社

ご案内

今回は名誉学生・永井さんにご講演
いただきます。

予約なしでどなたもご参加
できます。現役学生の方の
ご参加も大歓迎です。

と き：2017年9月9日（土）14:00～16:30

ところ：第1講義室

演 題：写真で巡る壱岐・対馬への旅

講 師：永井 藤樹氏

【講師コメント】

古代日本は大陸から、文化や技術を受け入れてきました。それは主に朝鮮半島を經由して、対馬・壱岐がその窓口になっていました。昨年6月、壱岐・対馬を旅行して、たくさん写真を撮ってきました。それらの写真を見て頂き、壱岐・対馬を知っていただけたら幸いです。

概略次のようなことを、お話ししたいと思います。

唐津：福岡城に天守閣は、あった？ なぜ唐津は「日本近代建築のふるさと」と言っているのか？ 濟州島の石人像トルハルバンはどんな形をした石像？

壱岐：遣新羅使の由岐連宅満（ゆきのむらじやかまろ）は、なぜ雪連と名乗ったのか？ 唐人神とは、どんな神様？ 河合曾良の墓はなぜ壱岐にあるのか？

対馬：雨森芳洲とはどのような人物？ 日露海戦の出撃拠点であった万関瀬戸竜宮伝説が残る和多都美（わだつみ）神社

主催：神奈川同窓会